

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成29年度事業点検・評価調書

4- -13

4-  
-13

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	宿泊施設等でのホスピタリティの向上
	節	ホスピタリティの向上		
事業(施策)名	13 飲食店・土産物店の観光案内機能充実・ホスピタリティ向上の取組	事業主体	佐渡観光協会	
			関連団体	新潟市観光政策課、長岡市観光企画課、上越市観光振興課、佐渡市観光振興課、佐渡市産業振興課、県観光協会
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	【事業目的】 多様な来訪者への対応に向けて、飲食店・土産物店でのホスピタリティの向上を図る。			
	【事業内容】 飲食店・土産物店の従業員及び関係者を対象に、ホスピタリティの向上に向けた研修会の開催や関連情報の提供など各種啓発活動とともに、関係者間の情報交換の機会拡充を図る。			
⑳ 事業計画と実績	【29年度計画】 観光施設従業員向けの研修会を1回開催する。 サドメシランガイド等グルメ情報誌を活用し、観光施設飲食店情報を発信する。			
	【29年度実績】 観光施設従業員向けの研修会は未実施であった。 「サドメシランガイド」やグルメ情報「佐渡ぼん」「相川ぐるめガイド」等を活用し、観光施設飲食店情報を発信した。 さど観光ナビサイトにて「さどぼん」「みなさど」と連携したグルメ情報を発信した。			
課題・今後の取組	【課題】 観光施設、飲食店のホスピタリティの向上のために各施設の理解が必要である。			
	【今後の取組】 各施設の理解を得て従業員向けの研修会を検討する。 佐渡観光協会のホームページ等での施設情報や飲食店情報を発信する。			
事業評価	【事業の達成度】 { a・b・c }			
	【事業実施の効果】 { a・b・c } 年間を通して、イベント等が立て込み多忙のため、研修会を実施できなかったが、30年度はホスピタリティ向上に向けた研修会または、おもてなしに関する他自治体の取り組みなどを紹介し、啓発を図る。			
	【総合評価】 { A・B・C }			

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。